

工事着手前社内検討会 審議事項

(社内検討会 開催参考資料)

- 1、開催時期 : 工事着手前 (関係請負人への説明等の前) に、担当者の説明準備が整いしだい、出席者と打合せの上決定する。
- 2、出席者 : 現場担当者・担当部長・安全推進室長・衛生管理者・他
- 3、資料 : 工事安全衛生計画書・リスクアセスメント報告書
施工計画書・その他安全衛生及び品質管理説明に必要な資料。
- 4、開催場所 : 本社2階小会議室、現場事務所等。
- 5、説明内容 (例)

①地理的条件

予想される自然災害、道路の状態、近隣の施設および環境。

②工事の概要

③工法

④設置する仮設施設、稼動予定重機類、その他の機械器具類、有害物等。

⑤その他、安全衛生及び品質に関すること。 粉塵、騒音、公害等。
及び、別紙の確認事項について。

* 以上の各事項について、危険性と有害性等及び対策を説明する。

* 当該会議名は「〇〇工事 着手前社内検討会」とされたい。

附則

平成29年1月7日 制定

作成者 安全推進室長

承認者 管理責任者

工事着手前社内検討会での確認事項

- * 安全協議会の設置と運営
- * 灯油・ガソリン等の引火性危険物の保管方法（防火・盗難防止の対策）
- * 重機等の搬入・搬出計画
- * 作業計画書が必要な作業の有無
- * 監督署への、事業開始届、機械等設置届等が必要な工事の有無
- * 警察署、他の官庁への届出が必要な工事の有無

- * 解体工事
 - 解体方法（工法）の選択、施工計画のチェック
 - ・解体箇所を支持する構造体は安定しているか？
 - ・不安定な場所では、補強措置は十分か？
 - ・増改築・修繕・火災等の履歴に問題はないか。
 - 粉じん・騒音、第三者対策
 - 解体部の支持に不安はないか。特に解体中の倒壊・崩落等の危険連鎖倒壊の危険はないか。
 - 重機の自主検査、アタッチメントの重量表示、オペレーターの安全確保（ヘッドガード等）、使用重機に関する指示を現場搬入前に。
 - 周囲の作業員の安全確保

- * 高所作業等
 - ・足場組立図
 - ・構台組立図
 - ・型枠支保工組立図
 - ・脚立足場の隙間
 - ・墜落転落防止措置

- * 作業通路
- * 避難経路
- * 第三者通路の必要性及び仕切り

* 緊急事態の対応措置（緊急時対応マニュアル）

- ・消火器 ・防油堤 ・AED ・アナフィラキシーショック ・強風
- ・豪雨 ・地震 ・大雪 ・事故 ・事件

* 誘導員・監視員が必要な作業はあるか。

* 開口部の墜落転落等防止措置は、足場の手摺り・幅木、等と同様である。危険表示と混同しないこと。（トラロープ・コーンなどは安全柵にならない）

* 重機の稼働範囲内への立入禁止措置、作業方法の工夫

* 複数のスタッフ（所長・副所長、他）で運営する場合は、担当分野および協力体制を明確にしておくこと。

* 元請け・下請合同の協議会設置と月例会の実施及び記録の保管

* 下請の現場常駐者（安全衛生管理者・職長・各種作業主任者等）

* a 日報の記入指導と作業許可前の確認印

* パトロール指摘事項、労災事例の確認

電工ドラムの種類 分電盤施設 電路線行き先表示 アース接地

電動工具の確認（二重絶縁） 延長コードの損傷

開口部、足場等の隙間 ハシゴ固定 ハシゴ突き出し 脚立をハシゴ代わり

開口部の柵が簡易すぎる

親網等の設置 敷角・敷板の不備 根がらみ不備

通路上の不要材・電路線・ホース等の始末（通路・作業場所の足下） 足場板の固定

駐車重機の排土板・バケットの接地 持込機械の許可証

消火器の設置

輪止め・・・用具を携帯していない車輛への対応措置

分煙・・・休憩所と喫煙所を隔離する。 喫煙部屋を設置する（暖房も）



場所がない。経費がない。 ➡ 禁煙とする。

身支度・・・袖捲り、半袖、ヘルメットのアゴ紐

掲示・表示（施工体系図、作業主任者、消火器位置、取扱責任者、等）

* 貸出ヘルメット

来客・施主・設計事務所、等への貸出ヘルメットをどうするか？

* アーク溶接する作業に関する注意事項

* 掘削作業箇所の作業前点検 掘削面の勾配、土止め支保工・防網の検討

（土止め支保工設置は組立図による。7日以内毎に点検）

* 安全衛生責任者（職長）・作業主任者・合図者・誘導員等の目印（ヘルメット・腕章・ゼッケン等）

